

	コード	名 称	区分	コード	名 称	
事業名	251-01	知的障害者施設送迎サービス事業	会計	01	一般関係	
			款	03	民生費	
基本策	05	障がいのある人の自立した生活を支える	項	01	社会福祉費	
			目	04	障害福祉費	
施策	4	自立支援サービスの充実	細目	101	障害者福祉一般事業	
			細々目	07	障害者施設通所費助成事業	
基本計画該当費		70	行革大綱の重点事項番号			6
担当部課	コード	130200	評価者	増田政美		22 - 9657
	名称	健康福祉部 障がい福祉課	氏 名			(内線) 2620

事業 目的	対象等(何を、誰を)		成果(どうなるのか)	
	障がい者通所施設「上野ひまわり作業所」「びいはいぶ」「ふっくりあハウン」の利用者で、自力で通所することが困難な者		地域生活に必要な訓練や学習、作業等を通じて社会参加・自立促進が図れる。	
	(※対象件数)			
	根拠法令・要綱等 健康福祉部関係補助金等交付要綱			
	開始年度	平成 16 年度	関連事業	
	終了年度	平成 年度		
事業 内容	事業の対象施設: 上野ひまわり作業所、びいはいぶ、ふっくりあハウン		障害者自立支援対策臨時特例基金による特別対策事業の通所サービス等利用促進事業が平成19年度に開始された。 実施期間は平成23年度まで	
	補助額: 1人2,000円×12ヵ月×16人分 ※人数の増による補助の増額は行わない		状況変化等	

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

1 運営主体	☐ 直営 ☐ 指定管理 ☐ 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

進捗状況	年度					平成19年度 決算内容				平成20年度 決算内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容				平成24年度 計画内容			
						事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
						(千円)				(千円)				(千円)				(千円)				(千円)				(千円)			
委託	⇔					補助金				補助金				補助金				補助金				補助金				補助金	16	人	384
	⇔																												
工事	⇔																												
進捗率 (%)						事業費計(A)		Σ	0	事業費計(A)		Σ	0	事業費計(A)		Σ	0	事業費計(A)		Σ	0	事業費計(A)		Σ	0	事業費計(A)		Σ	384
事業投入人員						人件費(B)		人	0	人件費(B)		人	0	人件費(B)		人	0	人件費(B)		人	0	人件費(B)		人	0	人件費(B)	0.1	人	360
フルコスト (A) + (B)								0				0			0			0			0							744	

(A)	事業費	0	0	0	0	0	384
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	受益者負担						
	その他						
	一般財源	0	0	0	0	0	384
	計	0	0	0	0	0	384
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・ 率 地方債の区分と充当率等						

事業実績					
活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
対象施設数	か所	目標	目標	0	0
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
利用者数	月平均利用人員	人	目標 実績 0	目標 実績 0	0	0
			目標 実績	目標 実績		

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	施設への通所の促進が図られるため必要性は高い。 平成19～23年度に限り、国庫財源を伴う県事業が実施されている。
有効性	—	現在、本事業は休止中である。
達成度	—	現在、本事業は休止中である。
効率性	—	現在、本事業は休止中である。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
D	休止	県事業が終了する時点で、本事業の実施について再協議する。